



歯科講話がありました



1年生

弥生時代と現在の1回の食事時間と咀嚼回数を比較したり、割り箸を用いて口腔機能チェックをしたりしました。染め出しをして歯がみがけているかのチェックもしました。

【生徒感想】

- 今日の昼の歯みがきでも講話で聞いた45度を心がけることができました。8020運動を目指して頑張りたいと思いました。そのためにも毎日の歯のチェックを心がけています。
- 歯のみがき方は細かく優しくすることが大切だとわかりました。これからはデンタルフロスを使って細かい部分までみがきたいです。
- 一本一本細かくみがくこと、フロスをしっかりすることがわかりました。



2年生

欧米諸国と日本の80歳の残存歯の違いや定期検診の受診率の差を学びました。デンタルフロスの使い方も実際に練習をしました。

【生徒感想】

- 私がこの講習を受けて一番に思ったことは、歯医者さんに行ってメンテナンスをしようと思ったことです。生きていく上では歯は大切なもので、第一印象で歯がむし歯だらけだったり、歯がなくなったりしていると良い印象には見られないと思いました。
- 定期検診に行ったことがないので、行こうと思いました。
- 日本に比べて世界の方が80歳になって残っている歯も、定期的に受診している人も多く、驚きました。



3年生

歯の基礎知識を復習したり、歯周病について学んだりしました。今回の授業で大切なことは「フッ素」「フロス」「定期検診」です。また、3年生も染め出しやデンタルフロスの使い方を学びました。

【生徒感想】

- 自分の歯は一生もので大切にしていかなければならないと思いました。
- 朝、しっかりみがいたと思っていたが、染め出しをしてみると下の歯の歯肉の近くが赤く染まっていたので、これからはそこを特に気を付けてみがきたいと思いました。
- 学校で行われているフッ素は何に含まれているのかを今まで知らなかったけれど、野菜や果物、肉までにも含まれているのだと初めて知ることができました。
- 歯ブラシだけでなく、定期検診に行って歯周病などを調べてもらうことも大切だと知ることができました。



10月3日(火)に歯科衛生士さんによる
歯科講話がありました。

